

ピアノセミナー

ピアノ技術者が Bösendorfer を通して伝えたいこと

ピアノは誰もが目にしたことがある最も身近な楽器と言えると思います。しかしながらその楽器の構造、鳴り方、本質については演奏する人でさえ、まだまだ知らないことが沢山あるのではないのでしょうか。

「ピアノについてもっと知りたい」と皆様が思う時、同じ様に私たちピアノ技術者は「もっとピアノのことを伝えたい」と考えています。そこで B-tech Japan では、Bösendorfer の技術者として蓄積した「楽器-ピアノ」についての知識を皆様の演奏のヒントにして頂けたらと考え、「演奏する空間」「ピアノの構造」「ピアノの背景」について関連付けて構成した全3回シリーズのピアノセミナーをご用意しました。

シリーズ1「音の行方」

ピアノを演奏する空間の違いによる聴こえかたの感覚について考えます。

コンサートや発表会、広い演奏空間で自分の音が客席にとどいているか不安になることはありませんか？ モーツァルトやリスト、ブラームスなどが作曲し演奏した時の楽器と演奏した空間を想像しながらその問題の解決案を考えてみましょう。

ピアノを少し離れたところから眺めることで見えてくることがあります。

その発見をピアノという「楽器の理解」へ展開します。

主な項目

- 直接音と間接音
不変の直接音、空間の広さによって変わる間接音
- 広い演奏会場で感じること
「聴こえてる？」と聞きたくなる理由
ピアノの「ささやき」はどこまでとどくのか？
- ホールの残響と右ペダルの関係
- 「音の望遠鏡」を使って直接音だけを聴く実験
- ピアノのメンテナンス
ピアノの調律はいつ狂い始めるのか？
コンサートホールでのメンテナンス

日 時：2011年4月23日（土）午後2時～（約2時間）

会 場：B-tech Japan Osaka 内スタジオ 定員 25名様

参加料：1,000円（資料代込）当日精算

講 師：村上 公一（B-tech Japan Tokyo ピアノ技術者）

お申込みお問い合わせ

(株)B-tech Japan Osaka（ビーテックジャパン）

〒532-0003

大阪市淀川区宮原2丁目14-4 MF 新大阪ビル1F

TEL: 06-6335-7778 FAX: 06-6335-7881

E-mail: osaka@b-techjapan.com

- ・4月20日までに電話にてお申込みください。
（定員になり次第締め切らせて頂きます）

会場へのアクセス

新幹線・JR「新大阪駅」西口を出て右へ。歩道橋を直進し、回生病院前にて歩道橋を降り、直進。

一つ目の信号の角。徒歩7分。

地下鉄御堂筋線「東三国駅」

4番出口。直進二つ目の信号手前角。

徒歩2分。



シリーズのご案内

（各回完結型となっておりますので、ご興味のある回のみ受講でもご理解頂ける内容となっております）

- シリーズ2「木の楽器ピアノ」～ピアノの機能を理解しよう（H23, 9月予定）

鍵盤に向かいがちな意識をピアノ全体の構造へ、ピアノに備わる機能を紹介します。

- シリーズ3「Resonance Box」～ピアノの背景（H24, 1月予定）

Bösendorfer 独自の共鳴感を製作風景から解説しながら創業時の背景を辿ります。